

(一社) 全国ご当地エネルギー協会

地域参加型温暖化対策としての「ご当地エネルギー地産地消」の仕組みづくり・協働・実装

活動地域  東京都、日本全域



課題

系統制約やFIT価格の低下など事業環境が厳しくなる中で新たなスキームでの事業化を模索し、挑戦を続けるご当地エネルギー事業の支援と協働。

目標

非FIT・ポストFIT環境下で、新たな地域エネルギー事業を10地域増やす。
国際的な協働事業を少なくとも一つ以上立ち上げる。



今後の展望

引き続き国内外のネットワークを強化するとともに、非FIT・ポストFIT環境下でご当地エネルギー事業を増やしていくため、全国の会員団体と協働で事業モデルを検討していく。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

新型コロナウイルス禍で調査や事業推進が困難な中、バイオマスボイラーの調査などを推進することができた。また、今年度はほぼ全ての国際会議がオンライン開催となったが、参加や発表の機会を活用することで、引き続きネットワークを強化することができた。昨年度延期となった日本での4DH国際シンポジウムは、今年度オンラインで開催することができた。また、国内向けのオンラインセミナーを9月に開催したところ、参加者も多く(100人以上)、関心の高さが伺えたため、3月に再度国際オンラインセミナーを追加開催した。



ご当地電力証書のロゴ

国際会議の参加 **5回**

ご当地電力価値証明発行数 **3件**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **30%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルスの流行で、国際会議の開催を延期した。また、地域にインターンを派遣するなどの交流が難しくなった。

■工夫した点

国際会議や研修会などは、オンラインに切り替えることで開催や参加が可能となり、ネットワークの強化につなげることができた。

〒160-0008
東京都新宿区四谷三栄町16-16
電話：03-3355-2212
E-mail：contact_info
@communitypower.jp
HP：http://communitypower.jp

